

2018年1月 SLA イノベーション WG 活動報告

2018年1月31日

日本クラウドセキュリティアライアンス (CSA ジャパン)

有田 仁

1. WG アウトプットに関する活動

- ・ WG ミーティング実施 (予定)
2018年2月2日 (金) 18:00~、於) グランフロント大阪北館内
以下に基づく作業進捗確認を行う。ヘルスケア WG との合同会合とする予定。
- ・ Horizon 2020/SLA-Ready/CRM ドキュメント内の6章 (クラスタリング手法の適用)、7章 (スコアによる細分評価) に基づく、CSP 比較評価モデルの PPT 解説資料を作成する。公開時期は2018年3月を目途とする。
- ・ 前段で、ガイダンス v4 や新しい技術サービス動向をふまえた SLA 上の問題点に触れる。
- ・ アプローチとして、特定分野 (例えば医薬・医療機器など) に特化し、SME 担当者の利用を想定した指針とする。
- ・ 昨年5月 WG 成果物「クラウド SLA の共通参照モデルユーザーケース解説と SME 向け活用法」に記載した SLA 要件 (グループ・指標) の加筆補正や、30 個ある指標のうちから「SLOs & Metrics」グループ指標のクローズアップも検討。「Data Management SLOs」、「Security SLOs」、「Personal Data Protection SLOs」など。
- ・ 目標として、既存の CCM/CAIQ/STAR もベースに包括的な指針作成を目指す。
http://www.sla-ready.eu/sites/default/files/d2.4_a-common-reference-model-to-describe-promote-and-support-the-uptake-of-slas-final-report_vfinal.pdf

2. WG 活動基盤拡充に向けた活動

- ・ 特になし

以上